



福島西ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

2026-27年度 会長：寺島英樹

幹事：穴戸順一

例会場：エフズサンパレス

第8回例会

福島西RCのあゆみ

- 開会点鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 黒澤信之会員
- 四つのテスト唱和
職業奉仕委員長 朝倉久仁男委員長
- お客様 並びに ビジター紹介
米山記念奨学生 ジン コラットさん
- 米山記念奨学金給付 9月分
米山記念奨学生ジン コラットさん
- 9月誕生日祝い
穴戸 順一会員 昭和47年9月11日
八木澤直樹会員 昭和54年9月19日
松林 克次会員 昭和37年9月24日
高橋 達也会員 昭和36年9月30日
- RLI修了証伝達 RLIパートⅠ 穴戸順一会員
- 副会長挨拶 佐藤宗弘副会長
- お食事
- 幹事報告
- 委員会報告
プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告 佐藤卓立会員
ロータリー財団小委員会より 高橋智弘委員長
米山記念奨学会小委員会より 黒澤信之委員長
「ロータリーの友」9月号の紹介
公共イメージ委員会 行形裕司委員長
- 本日のプログラム
福島西ロータリークラブのあゆみ
クラブ・ラーニングファシリテーター 佐藤 宗弘会員
- 閉会点鐘



ソングリーダー
黒澤信之会員



職業奉仕委員長
朝倉久仁男会員



9月分奨学金支給
ジンコラットさん



9月誕生日祝
穴戸順一会員
八木澤直樹会員
松林克次会員
高橋達也会員



RLI修了証伝達
RLIパートⅠ
穴戸順一会員

● 副会長挨拶 佐藤宗弘副会長



皆さん、こんにちは。

本日は米山記念奨学生ジン コラットさんにお越しいただき、誠にありがとうございます。心より歓迎申し上げます。また、9月誕生日の皆さま、おめでとうございます。益々ご健勝にて素晴らしい1年になりますようご祈念申し上げます。

さて、9月は国際ロータリーの強調月間の一つである「基本的教育と識字率向上月間」に加えて、日本では「ロータリーの友月間」と定められております。「ロータリーの友」は、日本のロータリアンに向けて発行される公式機関誌です。この月間は、会員に「ロータリーの友」の購読を奨励し、機関誌を通じてロータリーの情報を共有することの重要性を再確認する機会となっています。

日本のロータリーで生まれた奉仕の実践や込められた思いを知ること、私たちにとても大きな学びとなります。誰かの活動を知る

ことが、新しい気づきになる。その気づきが、新たな奉仕の一步になる。学ぶこと、知ること、そして学びを分かち合うこと。この9月が私たち自身の学びを深めるとともに、未来を担う人々への支援について考えるきっかけとなれば幸いです。

話は変わりますが毎月初めに会員の皆さまにご唱和いただいております「ロータリーの目的」や「四つのテスト」ですが、これは単なる理想ではありません。それらは、日々の実践を通してこそ意味を持ち、互いの信頼を生み、社会にポジティブな変化を齎す力になります。特に、「四つのテスト」は、すべての人にとってシンプルで実践的な考えです。この問いかけを日々の暮らしや仕事の中に取り入れ、より誠実に信頼される自分へと近づいていく。そんな気付きと学びが、ここにはあります。

職業や年齢、考え方の異なる会員同士が、こうした倫理観を共有しながら関わり合うことで、クラブの一体感や温かさが育まれていきます。本日は、クラブ・ラーニングファシリテーターの立場として卓話させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

— 会長メッセージ —

寺島英樹会長

皆さん、こんにちは。皆さんにご挨拶するのは、7月27日の例会以来となります。

まず、ご報告させていただきます。

8月に手術を受け、その後の入院生活を経て、8月29日に無事退院することができました。

入院中には、会員の皆様をはじめ、本当に多くの方々から温かいお言葉や励ましをいただきました。

改めまして、心より御礼申し上げます。そして、私が不在の間、会長代行を務めていただいた佐藤副会長には、7月、8月とクラブ運営を支えていただきました。本当にありがとうございました。

また、役員・理事・委員長そして会員の皆様にも、それぞれのお立場からクラブ運営にご協力いただきました。会長として、改めて感謝申し上げます。

私は今年度の方針として、「一人でやらない、一人にやさせない」という言葉を掲げました。

今回、私自身がクラブを離れることになり、皮肉にも私自身が、この言葉の意味を一番実感することになりました。会長が一か月以上不在でも、皆さんが力を合わせてクラブを守り、活動が続けてくださった。

本当にありがたいことだと思っています。

さて、私は本来、9月から通常どおりクラブ活動に復帰する予定でおりました。しかし、9月1日に手術で切除した組織の病理検査結果について説明を受け、その結果を踏まえ、再発予防のための追加治療を受けることになりました。9月14日から約一か月間、平日は毎日、通院による治療を行います。治療そのものは日中に行われるため、残念ながら治療期間中は、毎週月曜日の例会への出席が難しくなります。一方、夜に開催される理事会には、体調に問題がなければ参加する予定です。

そして、10月19日のガバナー公式訪問には、治療終盤時期になりますが、私自身が出席する予定で準備を進めております。9月から復帰すると皆様にお伝えしていたにもかかわらず、予定を変更することになり、会長として申し訳なく思っております。

ただ、これから一年間、そしてその先も元気にロータリー活動を続けていくために、今は必要な治療をきちんと受けることを優先させていただきたいと思っています。現在は、治療だけでなくリハビリにも取り組んでおります。手術の影響で、まだ口を大きく開けることが難しく、毎日、開口訓練を続けています。痛みや痺れも残っていますが、少しずつ前へ進んでいます。食事も大きなものはまだ食べづらいのですが、普通の食事ができるところまで回復してきました。そして体力を戻すため、一日5,000歩を目標に歩き、下半身の筋力を取り戻すことにも励んでおります。焦らず、一日一日積み重ねていきたいと思っています。

最後に、皆様に一つお願いがあります。今回の入院に際しては、当クラブだけでなく、ロータリー関係者をはじめ多くの方々にご心配をお掛けしました。大変ありがたいことなのですが、私の病状や治療予定について、伝わる過程で一部誤解が生じることもありました。

そこで今後は、私自身の治療や復帰時期などについて、私から必要な情報を中央幹事に報告し、クラブ内外への連絡についてお願いしたいと考えております。皆様にはご理解とご協力を何卒お願い申し上げます。

7月27日の例会で、私は「元気になって、また皆さんとロータリー活動をしたい」とお話ししました。

まだ完全復帰とはいきませんが、皆さんに支えていただきながら、できることから会長としての役割を果たして行きたいと考えております。



クラブ・ラーニングファシリテーター 佐藤宗弘会員



【ロータリー歴史と主な沿革】

- ・1905年2月23日、ポール・ハリス他3名（シルベスター・シール（石炭商）、ハイラム・ショーレー（洋服商）、ガスターバス・ローア（鋳山技師）がシカゴ・ロータリークラブを設立（ロータリーの創立）
- ・1906年、「相互扶助と親睦の概念」を設定
- ・1909年、シカゴ市役所と公立図書館前に公衆トイレを設置（社会奉仕の実践）
- ・1910年、全米ロータリークラブ連合会が誕生
- ・1917年、ロータリー財団の始まり ロータリー財団の標語：世界で良いことをしよう
- ・1920年、東京ロータリークラブの誕生
- ・1922年、大阪ロータリークラブの誕生
- ・1932年、四つのテストの誕生 創案者：ハーバードJ.テラー
- ・1940年、日本のロータリークラブが脱退宣言 各クラブは和風名称に変えて例会継続
- ・1949年、日本のロータリークラブが国際ロータリーに復帰
- ・1962年、インターアクトクラブが設立 12～18歳の中高生がリーダーシップを磨くプログラム
- ・1968年、ローターアクトクラブが設立 18歳以上のためのプログラム
- ・1985年、ポリオ・プラス計画発表
- ・1989年、女性ロータリアンを認める

7

初期のロータリアン 職場持ち回りの原則

ポール・ハリス シルベスター・シール ガスターバス・ローア ハイラム・ショーレー ハリー・ラグルス ウィリアム・ジョンソン アルバート・ホワイト

我々は一業種ひとりだけが参加してお互い胸襟を開いて話し合おう。
このことから職場を中心として例会を開く事を決定するもそれは長続きはしませんでした。

18

1920年 東京ロータリークラブの誕生

1921年頃（大正10年）
当時の東京RC例会風景

米山梅吉翁

東京RCの生みの親1人
福島喜三次

東京RCは国際ロータリーにより特別代表に任命された福島喜三次とWalter Johnstone並びに米山梅吉の尽力により、日本で最初に創立されました。

【福島西ロータリークラブ概要・活動のあらまし】

福島西ロータリークラブは福島ロータリークラブをスポンサークラブとして、1984年1月30日に創立、同日に認証され、4月8日に国際ロータリーより正式加盟認証を受け誕生しました。福島市内で6番目、県北地区で10番目、当地区では44番目に誕生したクラブです。初代会長は梶浦睦雄氏、チャーターメンバーは21名でございました。現在、佐久間政文会員・西形健吉会員の2名となっております。

例会場は創立から平成14年7月29日までの18年間は民報ビル3階のロイヤルホール、平成14年8月19日から令和7年6月30日までの23年間はウェディングエルティ、令和7年7月7日からエフズサンパレスとなっております。

我がクラブは1984年に結成されて以来、42年の長きにわたり、昭和・平成・令和と時代の変遷とともに、「他人を思いやる心」「職業倫理」の向上に努めるとともに、社会奉仕事業を中心に献身的に尽力、各種事業を生々流転しながら、多くの方々との出会い、多くの方々との別れを繰り返しながら、積み重ねてこられました。

以来、例会による連帯感、事業を通じての達成感、そして個々の資質向上を常に目指すロータリークラブを求めてまいりました。

ロータリーは人づくりと考えていますが人が人をつくることはできません。

すべて各人が自ら成長をしていく「自分づくり」が基本であり、ロータリーはその成長の後押しをする役目であります。

「人づくりは自分づくりの支援の場」と捉え、ロータリーの発展に寄与することが必要です。

福島西ロータリークラブ概要

創立 1984年（昭和59年）1月30日
 認証 1984年（昭和59年）1月30日
 所属 国際ロータリー第2530地区県北第一分区分
 例会場 エフズサンパレス
 C M 2名（創立時21名）
 会員 2026年7月6日現在 正会員23名（女性会員1名）
 最年長者82歳 最年少者46歳 平均年齢64.57歳
 スポンサークラブ 福島ロータリークラブ
 特別代表 （故）梶浦 睦雄・（故）円谷 亮平

41

プログラム	
R1 認証状伝達式 次第（例年）	
1. 点 鐘	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
2. 開式の辞	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
3. 国歌斉唱	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
4. ロータリーソング「夢の理想」	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
5. 来賓紹介	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
6. 参加クラブ紹介	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
7. クラブ結成経緯報告	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
8. 国際ロータリー加盟証授受	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
9. パネラー式辞	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
10. スポンサークラブ会長挨拶	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
11. 会長挨拶	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
12. 会長挨拶	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
13. 会長挨拶	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
14. 会長挨拶	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
15. 記念品贈呈	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
16. ロータリーソング「我々の理想」	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
17. 開式の辞	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
18. 点 鐘	第2530地区副会長 梶浦 睦雄
19. 議事おぼろげ	第2530地区副会長 梶浦 睦雄

43

福島西ロータリークラブ 活動のあらまし

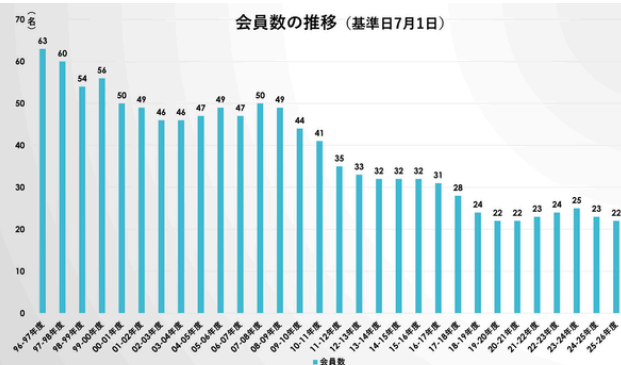
- ・ポリオ根絶への寄付並びに寄付金協力依頼活動の実施
- ・米山記念奨学会への寄付により海外からの留学生を受け入れ
- ・国内外各地の大災害に対し、見舞金・援助物資を贈呈
- ・猪苗代湖天神浜水草除去作業
- ・福島駅西口清掃活動
- ・青少年健全育成事業：市内中学校野球部招待 少年野球大会開催
- ・地区補助金活用事業：
 - ・少年野球大会
 - ・小学校マージングクラブへ楽器寄贈
 - ・ボーイスカウトヘント・蓄電池寄贈
 - ・福島市こむこむ館へ児童図書寄贈
- ・R財団マッチングラントによる福祉車両の贈呈
- ・2013ロータリー世界平和フォーラム広島参加 於 広島国際会議場
- ・麻薬撲滅活動

45

- ・米山記念奨学生の受け入れ
- ・青少年交換学生・交換留学生の受け入れ
- ・近隣クラブとの合同夜間例会
- ・RID2660静岡 浜北伎倍RC・RID2770埼玉 川口南RCへの訪問
- ・納涼・観桜・クリスマス家族・新旧役員歓送迎夜間例会
- ・阿武隈川探訪例会・早朝例会・芋煮例会・プロ野球観戦例会
- ・競馬場例会・新そばを食する会
- ・職場訪問例会 陸上自衛隊福島駐屯地
JR福島駅
会員事業所（野尻緑産・佛母寺）
- ・会員スピーチ・ゲストスピーチ

46

会員数の推移（基準日7月1日）



52



48

スマイルボックス

佐藤卓立委員



●佐藤宗弘副会長

9月誕生祝の皆様、おめでとうございます。本日はクラブ・ラーニングファシリテーターとしてお役目を果たさせていただきます。

●行形裕司会員

週末のゴルフコンペ参加者の方は、よろしくお願いします。

●八木澤直樹会員

クラブあゆみ楽しみにしています。よろしくお願いします。

朝倉久仁男会員／大内重人会員／大平謹一郎会員
 黒澤信之会員／佐藤慶行会員／穴戸順一会員
 高橋智弘会員／野尻榮一会員／松林克次会員
 佐藤卓立会員



ロータリーの友 9月号紹介
 行形裕司 公共イメージ委員長



フランチェスコ・アレツォR1会長の特集記事では、緊急事態下での就任背景と「ロータリーは参加して行動する場である」という強い理念が語られます。会長の価値観、決断力、リーダー像が丁寧に描かれ、読者にロータリーの原点と主体的な関わり的重要性を再認識させる内容です。

【幹事報告】

- ・当クラブ次週21日の例会は、祝日のため休会となっておりますのでご注意ください
- ・次週22日は東北地区野球大会前夜祭がアーバンホテル二木松にて開催されます。当クラブから久米会員・黒澤会員・佐藤(宗)会員・朝倉会員・穴戸会員が出席されます
- ・9/27(日)第6回スポGOMI大会inふくしまには当クラブより9名が参加いたします。当日はクラブロゴ入りポロシャツをご着用いただき、午前9時30分までにまちなか広場にご集合ください